

コスタリカの自然と中南米のこん虫展 開催中

カテゴリ：平成20年度

投稿日：2008年08月21日

品川区にお住まいの環境情報活動センターさんからの投稿



8月5日の環境学習講座「昆虫ふしぎ探検隊！」の講師をつとめてくださった、藤本和典先生が監修する「コスタリカの自然と中南米のこん虫展」が開催中です。会場内を解説するツアーもあります。足を運んでみてはいかがでしょうか。

【管理者から】

日本では見られない珍しい生き物と出会えます。
毎週土曜と夏休み期間は、小中学生入場無料です。

※この記事は「親子で行ってみよう！」からの転載です。

カテゴリ：平成20年度

投稿日：2008年08月21日

区役所屋上の田んぼで、園児が稲刈りをしました

カテゴリ：平成20年度

投稿日：2008年10月31日

10月15日(水)区役所屋上の田んぼで、二葉幼稚園児が稲刈りを行いました。5月21日に田植えをしてから約5ヶ月で穂もたわわに稲が実りました。朝方の雨もすっかり上がり、気持ちのよい秋の太陽が園児の稲刈りを応援してくれているようで、参加した18人は元気一杯、稲刈りの前からみんなワクワク気分です。



ボランティアの指導員からお米と稲刈りについての説明を聞いた後、一人ひとり指導員と一緒に稲を刈ります。園児の手にはかなり手ごたえがありそうですが、みんな一生懸命です。



18人全員が一回り終えたところで稲はまだ残っています。僕も私ももう一度稲刈りしたいとばかり列を作っています。

ここからは刈った稲を干す人と、もう一度稲刈りする人とに別れます。
稲はこんなふうにして干すのかをみんなは知りました。稲を担ぐ様子もかわいいで
すね。



園児の元気な声が飛び交い、たのしい稲刈りが無事に終了しました。
収穫した米はもち米で、この後お餅となってみんなの食卓にのぼります。

【5月21日(水)に行った田植えの様子をご紹介します】

子どもたちが参加する区役所屋上の田んぼでの米作りは、平成18年から毎年行っ
ており今回で3回目、今年も二葉幼稚園児13人が参加しました。みんな田植えはも
ちろん初めてで、順番を待つ間もはしゃいでいました。
ボランティアの指導員は苗を手にとって「このくらいまで」と説明。説明を聞いた
後、指導員をはさんで2人づつ田植えを開始しました。



慣れない泥に足をとられ大変そうです。力を入れすぎ指導員の教えとだいぶ違って
埋めすぎてしまったり、線の上に乗っすぐ植えられなかったりでしたが、無事役目
を終えました。



次の子に交代です。役目を終わった子はバケツに汲んだ水で泥にまみれた手足を
洗ってもらい、交代したともだちを見ていました。



「もっとやりたい人！」というみんながまた並んで順番を待っていました。結局みんな、2回から3回の田植えを経験。

幼稚園の先生も飛び入りで参加し、大いに盛り上がりました。

この田んぼは、都市部のヒートアイランド現象の緩和等を目的に作られた庭園の一部で、普段は区の職員ボランティアが昼休み等を利用して世話や水やりを行っていました。

カテゴリ：平成20年度

投稿日：2008年10月31日

事業者向け環境セミナーを開催しました。(主催:品川区)

カテゴリ：平成20年度

投稿日：2008年11月25日

平成20年11月13日(木)午後、事業者向け環境セミナー「事業者が求められる環境への取り組み」を中小企業センター大講習室で開催しました。地球温暖化対策には中小規模事業者の取り組みが重要となっており、三部構成の内容で50名の方が参加されました。

第一部 東京都環境確保条例の改正について ～中小規模事業所の地球温暖化対策推進制度を中心に～

(講師)東京都環境局職員



(1)東京の環境として、都内の温室効果ガスの排出状況について (2)これまでの対策として、地球温暖化対策計画書制度・中小規模事業所への主な施策について (3)新たな制度の概要として、中小規模事業所の「地球温暖化対策報告書」の任意提出制度の創設についての話がありました。

第二部 省エネルギー対策の実践について

(講師)東京都地球温暖化防止活動推進センター

技術専門員



省エネのメリットや具体的な省エネルギーの進め方の他、エネルギー使用料月5万円の削減は、売上高あたりの利益率を5%とすると年間売上1,200万円の増加に相当すること。省エネは実態を把握し、自ら考えることで進められ、エネルギーを合理的に使うことは高効率設備を導入するだけでなく、投資をせずにルールを作ることでもできること等の話がありました。

第三部 省エネルギー実践事例の紹介

(出演)区内で環境への取り組みを実践されている事

業者の方2名

東京都地球温暖化防止活動推進センター技

術専門員

(司会)品川区環境課長



はじめに事業者の方2名(製造業とサービス業の方)から、各社の環境への取り組みについてご紹介いただきました。製造業の方は仕組みに則した省エネ対策を、サービス業の方からはサービス提供場面で環境に配慮していることをご紹介いただき、技術専門員からのコメント後、今後取り組んでみたいことをそれぞれお話しいただきました。

環境への取り組みは、さまざまな視点から実践できるという参考になりました。

(問い合わせ先)環境課環境推進

係 5742-6949

カテゴリ: 平成20年度

投稿日: 2008年11月25日

「環境講演会&しながわ環境大賞授賞式」

カテゴリ：平成20年度

投稿日：2009年03月14日

平成21年2月14日（土）きゅりあん小ホールにて品川区主催「環境講演会&しながわ環境大賞授賞式」が開催されました。



1. しながわ環境大賞授賞式

まずは区内で優れた環境活動をした団体・個人への授賞式が行われました。

【しながわ環境大賞】

- ・モトローラ株式会社
- ・浅間台ダディズクラブ
- ・松本真理愛とその家族

【環境賞】

- ・旗三新和会
- ・小山台1丁目町会
- ・東品川児童センター・北品川児童センター
- ・二葉保育園
- ・荏原保育園
- ・清水台小学校

2. 環境講演会

授賞式後に「省エネ大国ニッポンもっと自慢すべきだ！」を題に講師、ダニエル・カール氏による環境講演会が行われました。

3. 環境活動報告

環境大賞受賞者による環境活動報告です。

【モトローラ株式会社】



モトローラ株式会社では各国で、グローバルサービスデー（ボランティア活動の日）にグリーンに関する活動をする事になり、45カ国1万人が参加。大崎のシンクパークタワーにある東京本社ではボランティア活動の日で大崎駅周辺と小山台林試の森公園の清掃美化活動を行いました。活動目的は品川区の美化に貢献と昨年の6月に認定された品川区エコクリーン事業所として責任を果たす事。若い人だけではなく社長等みんなが参加をし、「ごみの多さに気づいた」、「良い気分転換になった」と感想がでました。

継続活動として「モトグリーン」を結成して大崎西口公園に花壇をつくり地域貢献をしています。草とりや水遣りだけではなく公園の清掃やフラワー日誌を書いて情報の交換を行いました。昼休みに活動をするのですが、なかなか男性社員には難しく業務と一緒にやるのは大変なため今後の課題です。

水をやりに行った時、女性が犬と花壇を見ながら綺麗だねと喜んでいる姿を見た時は「少しでも区民の方に貢献できて良かった！」と、活動の喜びを得る事ができました。品川区に働きに来て帰るだけではなく、活動する事に意味があるのだと思います。

【浅間台ダディズクラブ】



浅間台小学校での保護者・同窓生・地域住民による活動団体で、5年前の発足時はサッカーゴールのネットを変えるなど校内整備活動をしていましたが何かしたいと思いビオトープ作りを始めました。

ビオトープは社会人の経験をいかして設計から始め、小学校の子供達と協力し土を掘ります。途中、機械を導入してさくさく進む事ができましたが水道管に穴を空けてしまうハプニングもあり大変でした。苦戦しながらも、たくさんの協力を得て寂しかった花壇が綺麗なビオトープへと生まれかわる事ができました。



ヤゴ救出大作戦は小学校のプールにいるヤゴをプール開きが行われて全滅するのを助け出す活動です。救出した後は子供たちに育て方のレクチャーをします。

ヤゴ救出大作戦→浅間台小学校「ヤゴ救出作戦」[2007年06月23日]

次に小学校では食育教育を始めたので子供たちと野菜を育てました。



これも畑作りから始めビオトープ同様に苦戦しましたが無事に完成し、自分たちの作った物が給食にでたので大変好評でした。

【松本真理愛とその家族】



御殿山小学校6年生の松本真理愛さん。しがなわ版家庭ISOを区内で只一人6年間続けています。活動目的は地球環境に意識を向けて生きるのが当たり前になる事。これはご両親が真理愛さんをそう育ててほしいとはじめた活動でした。

最初は電気をこまめに消す等、今思えばあたりの事だけれどもこだわるうちにたくさんのエコをするようになり家族で楽しくエコについて話し合いながらエコをしました。エコするには無理をしないのが頑張れるコツ！です。

友達は受験勉強を夜中までしていたそうですが、私は電気を使わないためにも夜は早めに寝ました。でも、合格できたのでエコと受験は両立できる！エコと健康管理も両立できる！とわかりました。

初めエコ活動は面倒でしたが今ではエコをやらないと気持ちが悪いです。そしてエコをしない人がかっこ悪いと思います。良い環境をつくりたいと思う人が増えればきっと環境もよくなると思います。皆が思う事、小さい事でもエコ活動をする事が大切です！

カテゴリ：平成20年度

投稿日：2009年03月14日